

1.  $U=\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$  を全体集合とする。 $U$  の部分集合  $A=\{2, 4, 6, 8\}$ ,  $B=\{1, 2, 3, 6\}$  について、次の集合を求めよ。

- (1)  $\overline{A}$  (2)  $A \cap B$  (3)  $A \cup B$

2. 45人の生徒に A, B 2種類の本を読んだかどうか聞いたところ、A を読んだ生徒が 28人, B を読んだ生徒が 12人, A も B も読まなかった生徒が 7人いた。次のような生徒は何か。

- (1) A も B も読んだ生徒 (2) A だけ読んだ生徒

3. 360の正の約数の個数を求めよ。

4. 1から 100までの自然数のうち、次のような数の個数を求めよ。

- (1) 2の倍数 (2) 3で割り切れない (3) 2の倍数または3の倍数

6. 男子4人と女子4人が1列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

- (1) 男子4人が続いて並ぶ。  
(2) 男子は男子、女子は女子で、それぞれ続いて並ぶ。  
(3) 両端に男子がくるように並ぶ。

5. 次のものの総数を求めよ。

- (1) A, B, C, D, E の5文字から3文字を選んで1列に並べるときの並べ方  
(2) 6人の生徒全員を1列に並べる。

7. (1) 異なる5個の玉を机の上に円形に並べる方法は何通りあるか。  
(2) 異なる5個の玉を使って首飾りをつくるとき、作り方は何通りあるか。

8. 4人が1回じゃんけんをするとき、その出し方は何通りあるか。

11. 男子4人、女子6人の中から4人を選ぶとき、次のような選び方は何通りあるか。

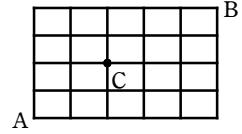
- (1) すべての選び方
- (2) 男子2人、女子2人を選ぶ。
- (3) 特定の2人AとBが含まれる。
- (4) 男子が少なくとも1人含まれる。

9. 赤旗3本、白旗2本、青旗2本を1列に並べる方法は何通りあるか。

10. りんご、みかん、バナナ、ぶどうの4種類の果物の中から、重複を許して4個選ぶ選び方は何通りあるか。ただし、選ばれない果物があってもよいとする。

13. 右の図のような道のある地域で、次のような最短の道順は何通りあるか。

- (1) AからBへ行く。
- (2) Cを通ってAからBへ行く。



14. 次の式の展開式における、[ ]内の項の係数を求めよ。

- (1)  $(3x+2)^5$  [  $x^3$  ]
- (2)  $(a+b-2c)^6$  [  $a^2b^3c$  ]

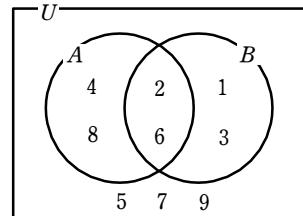
1.  $U = \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$  を全体集合とする。 $U$  の部分集合  $A = \{2, 4, 6, 8\}$ ,  $B = \{1, 2, 3, 6\}$  について、次の集合を求めよ。

- (1)  $\overline{A}$  (2)  $A \cap B$  (3)  $A \cup B$

**解答** (1)  $\overline{A} = \{1, 3, 5, 7, 9\}$  (2)  $A \cap B = \{2, 6\}$  (3)  $A \cup B = \{1, 2, 3, 4, 6, 8\}$

**解説**

- (1)  $\overline{A} = \{1, 3, 5, 7, 9\}$   
(2)  $A \cap B = \{2, 6\}$   
(3)  $A \cup B = \{1, 2, 3, 4, 6, 8\}$



2. 45人の生徒に A, B 2種類の本を読んだかどうか聞いたところ、A を読んだ生徒が 28人、B を読んだ生徒が 12人、A も B も読まなかった生徒が 7人いた。次のような生徒は何か。

- (1) A も B も読んだ生徒 (2) A だけ読んだ生徒

**解答** (1) 2人 (2) 26人

**解説**

45人の生徒の集合を  $U$  とし、A を読んだ生徒の集合を  $A$ 、B を読んだ生徒の集合を  $B$  とする。

条件から

$$n(U) = 45, n(A) = 28, n(B) = 12, n(\overline{A} \cap \overline{B}) = 7$$

- (1) A も B も読んだ生徒の集合は  $A \cap B$  で表される。

$$\begin{aligned} n(A \cup B) &= n(A) + n(B) - n(A \cap B) \\ &= n(U) - n(\overline{A} \cap \overline{B}) \\ &= 45 - 7 = 38 \end{aligned}$$

$n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B)$  であるから

$$38 = 28 + 12 - n(A \cap B)$$

よって  $n(A \cap B) = 28 + 12 - 38 = 2$  (人)

- (2) A だけ読んだ生徒の集合は  $A \cap \overline{B}$  で表される。

$$\text{よって } n(A \cap \overline{B}) = n(A) - n(A \cap B) = 28 - 2 = 26 \text{ (人)}$$

3. 360の正の約数の個数を求めよ。

**解答** 24個

**解説**

360を素因数分解すると  $360 = 2^3 \times 3^2 \times 5$

360の正の約数は、 $2^3, 3^2, 5$  のそれぞれの正の約数の積である。

$2^3$  の正の約数は、1, 2,  $2^2$ ,  $2^3$  の 4 個  $3^2$  の正の約数は、1, 3,  $3^2$  の 3 個

5の正の約数は、1, 5の 2 個

よって、360の正の約数の個数は  $4 \times 3 \times 2 = 24$  (個)

4. 1から 100までの自然数のうち、次のような数の個数を求めよ。

- (1) 2の倍数 (2) 3で割り切れない (3) 2の倍数または3の倍数

**解答** (1) 50個 (2) 67個 (3) 67個

**解説**

1から 100までの自然数全体の集合を  $U$  とし、 $U$  の部分集合で、2の倍数全体の集合を  $A$ 、3の倍数全体の集合を  $B$  とする。

このとき  $A = \{2 \cdot 1, 2 \cdot 2, \dots, 2 \cdot 50\}$ ,  $B = \{3 \cdot 1, 3 \cdot 2, \dots, 3 \cdot 33\}$

(1) 2の倍数の個数は  $n(A) = 50$  (個)

(2) 3の倍数の個数は  $n(B) = 33$  (個) より  $100 - 33 = 67$  (個)

(3) 2の倍数かつ3の倍数は、6の倍数である。

その集合は  $A \cap B = \{6 \cdot 1, 6 \cdot 2, \dots, 6 \cdot 16\}$

よって、6の倍数の個数は  $n(A \cap B) = 16$  (個)

したがって 求める個数は  $n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B) = 50 + 33 - 16 = 67$  (個)

5. 次のものの総数を求めよ。

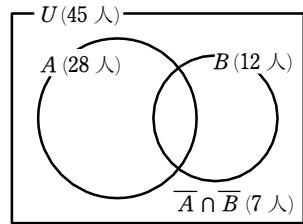
- (1) A, B, C, D, E の5文字から3文字を選んで1列に並べるときの並べ方

- (2) 6人の生徒全員を1列に並べる。

**解答** (1) 60通り (2) 720通り

**解説**

(1)  ${}_5P_3 = 5 \cdot 4 \cdot 3 = 60$  (通り) (2)  $6! = 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 720$  (通り)



6. 男子4人と女子4人が1列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

- (1) 男子4人が続いて並ぶ。

- (2) 男子は男子、女子は女子で、それぞれ続いて並ぶ。

- (3) 両端に男子がくるように並ぶ。

**解答** (1) 2880通り (2) 1152通り (3) 8640通り

**解説**

(1) 男子4人を1組と考え、この1組と女子4人の並び方は  $5!$  通り  
また、1組にした男子4人の並び方は  $4!$  通り

よって、求める並び方は  $5! \times 4! = 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 \times 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 2880$  (通り)

(2) 男男女男女女女女と女女女女男男男の2通りの場合がある。それについて  
男子4人の並び方は  $4!$  通り、女子4人の並び方は  $4!$  通り

よって、求める並び方は  $2 \times 4! \times 4! = 2 \times 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 \times 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 1152$  (通り)

(3) 両端に男子が並ぶ方法は  ${}_4P_2$  通り

また、両端以外の6人の並び方は  $6!$  通り

よって、求める並び方は  ${}_4P_2 \times 6! = 4 \cdot 3 \times 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 8640$  (通り)

7. (1) 異なる5個の玉を机の上に円形に並べる方法は何通りあるか。

- (2) 異なる5個の玉を使って首飾りをつくるとき、作り方は何通りあるか。

**解答** (1) 24通り (2) 12通り

**解説**

(1)  $(5-1)! = 4! = 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 24$  (通り)

(2) (1)の24通りの中に、ひっくり返して同じ並びが2通りずつあるので  $\frac{24}{2} = 12$  (通り)

